愛亀グループ社内報
亀の子団ニュース
立冬 第49号
令和元年11月発行
各社・各部署は掲載事項がありましたら、管理本部までお送り下さい。
TEL089-921-3030
FAX089-913-7432
k.hayase@ikee.jp 〈担当 早瀬〉

愛亀 技術試験事業部

早期開放型コンクリート舗装見学会

10月25日に松山太平洋生コン㈱（同レッツ太平洋生コン株式会社）構内で、早期開放型コンクリート舗装「1DAY PAVE」施工見学会が行われました。

養生期間の短縮、汎用的な材料の使用、施工の省力化を目的としたものであり、工期の短縮が期待できるものです。

当日は、多くの関係者が見学会にお越し頂きました。今後、使用されることに期待しましょう。

〈技術試験事業部〉

愛亀 道路事業部

松山工業高校生インターンシップ

令和元年10月15日～18日松山工業高等学校の生徒1名を対象に職場体験学習を行いました。実習は4日間行い、施工管理部では機械実習（バックホウ実習）を実施しました。学校での実習は測量等がほとんどで、重機で作業をするのは初めてということでした。

実習はバックホウで砕石を掬って移動させる作業を行いました。現場作業においては、作業効率、安全性について説明しました。特に安全性については、重機は非常に危険であり、周囲の人に怪我をさせてしまう等、大きな事故を引き起こしてしまう可能性があり、作業中に最も優先することであると強調しました。バックホウに張ってある「後ろに入るな」「上空確認!!」の注意シールを見てもらい、会社が力を入れて取り組んでいる"事故抑止"についても理解してもらいました。

本職場体験をきっかけに、将来の職業として建設業を選んでくれれば良いと思います。

〈施工管理部／坂本紀一〉

愛亀 技術試験事業部

マツヤマお城下リレーマラソンへ参加

マツヤマお城下リレーマラソン2019に、愛亀からは藤井大輔さん、筒井杏子さんとともに参加しました。「絆をはぐくむ42・195㎞」のテーマで秋空の下、快走することができました。

2月はカンボジアに滞在中かもしれないので、愛媛マラソンに挑戦するメンバーにカンボジアよりエールを送りたいです。

〈技術試験事業部／大西達也〉

愛亀 路（道路・舗装）の町医者

西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社新入社員研修

先日、西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社の新入社員研修が研修の一環で、事業本部に舗装の研修に来ていただきました。小型切削機による1m角の切削を行い、舗装の各工程を体験して頂いた後、室内試験の研修が行われました。

〈管理本部／宮本良平〉

加賀工業 省エネの町医者

新居浜太鼓祭りへ参加

私は毎年「これでもか!!」というくらい、新居浜市の地方祭に情熱を傾けており、今年度も10月16日～18日の3日間、新田太鼓台の「重」という見るからに重い役割をこなしました。

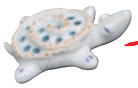
今年は「即位の礼」をお祝いする意味で、10月22日にも市民文化センターで太鼓台を出すイベントがあり参加したのですが、その職人のような晴れ姿を10月23日付けの愛媛新聞でとりあげてもらいました。

加賀工業に新卒で入社して早8年。仕事においても一人前の「職人」と呼ばれるよう頑張りたいと思います。

〈加賀工業／永易拓実〉

▶室内試験の研修

▶舗装を体験



新居浜の太鼓台
乗ってみたいカメ～

愛亀 路（道路・舗装）の町医者

従業員新駐車場完成

令和元年9月28日、松前ASP東側に従業員新駐車場が完成しました。

9月24日アスファルトフィニッシャーによる舗装工事を行いました。フィニッシャー3台が並走して施工をしました。2台が並走する施工はよく見かけますが、3台が並走するのはとても珍しい施工です。施工継ぎ目が少なく綺麗に仕上がりました。

完成した駐車場の駐車台数は51台、駐車スペースや車止めの位置にゆとりを持たせ、接触などの事故を起こしにくい工夫をしています。駐車の際は、近隣の方にご迷惑をおかけしないよう、アイドリングストップなどのルールを守って駐車して下さい。御安全に！

〈施工管理部／原井川昭〉

▲舗装工事の様子

キレイな
駐車場が
完成しました！

◀完成した駐車場

Grp

山田美和さん報告会

令和元年9月24日、事業本部で海外事業部の山田美和さんのカンボジアでの業務報告会がありました。業務の内容や現地の道路状況、現地の人との意思疎通の難しさやカンボジアと日本の文化の違い、生活状況などについて写真を交えながら報告がありました。

山田さんの海外での活躍を応援しましょう。

〈工務部海外事業室〉

游亀 緑の町医者

『森のあるまちづくり』植樹祭を終えて

伊予銀行『森のあるまちづくり』の共同植樹祭が2件行われました。

令和元年9月2日(月)に株式会社 生実(せいじつ)様にて苗木70本、令和元年10月7日(月)に株式会社 輝城(きじょう)様にて苗木150本が植樹されました。

游亀の活動としては主に前日までの準備作業で、現地測量・設計・苗木の手配・土壌改良等、イベントがスムーズに進行するように準備を行いました。

当日は多くの方に参加して頂き、天候にも恵まれ大成功の植樹祭になりました。

これからも社内一丸となって『森のあるまちづくり』の活動に参加していきたいと思います。

皆様が気持ちを込めて植えた苗木が、すくすくと育ちますように。

〈游亀／玉井祐樹〉

株式会社 生実様での植樹の様子 ▼▶

株式会社 輝城様での植樹の様子 ▼▶

Grp

インフルエンザ予防接種について

全国土木建築国民健康保険組合では、毎年10月～翌1月の間にの間に予防接種を受けた組合員及び組合員の世帯に属する被保険者を対象とした、上限2000円とした費用補助が受けられます。

日本では例年、12月～3月頃が流行のシーズンであります。インフルエンザにかかると、38℃以上の発熱、頭痛、間接痛、筋肉痛などの全身倦怠感等の症状が現れるのが特徴です。

お子様ではまれに急性脳症、ご高齢の方や免疫力の低下している方では肺炎を伴うなど重症になることがあります。日々の業務などにも支障がでますので、予防接種の受診をお勧め致します。詳細は管理本部までお問い合わせください。

〈管理本部／宮本良平〉

Grp

令和元年度 安全法要

令和元年度の安全法要が10月19日に行われました。

労働災害、交通災害はもちろんですが、今年も全国で甚大な被害をもたらした台風被害により多くの命が失われ、『見守り地蔵』に手を合わせながら、命の尊さを今一度深く考えさせられました。

自然災害が少ないと言われる愛媛県においても、一昨年に西日本豪雨災害を経験しました。

心に刻むだけではなく、対策や行動といった形として備えておかなければなりません。

同時期にラグビーワールドカップ2019が開催されておりましたが、強敵を跳ね返す日本代表のような組織力をもって、愛亀スクラムを組もうぜ!

〈管理本部／早瀬啓真〉

愛亀 技術試験事業部

西日本の頂へ

西日本の頂は、愛媛県西条市の石鎚山(1982m)に登頂致しました。9月28日、友人と、普段は味わえない景色や自然を楽しみながらの3度目の登頂でした。体力不足を痛感しつつも、久しぶりに大きな達成感を得た1日となりました。皆さんもぜひ登ってみてはいかがでしょうか?

〈技術試験事業部／菰田将大〉

一句一游

祖父去って
祖母去りそうで　雪

祖父が亡くなってもう1年になる。

祖母が寝たきりの中、先に逝くとは、誰も予想ができなかった。

祖父の死をどのように祖母が受け止めたのかはうかがい知れなかった。

それでも、車椅子でお別れをした祖母は言葉にならない声を上げたようだった。

また冬がやってくる。

祖母は小康状態ではある。しかし、寝ている時間が増えた気がする。

少しずつ何かの準備を始めるかのように。

それでも、あと少し、もう少しと願ってしまう。永遠などはないとわかっているけれど……

外には初雪が冬の訪れを告げている。何かを悼むように、包むように。降るそばから消えていく。

せめてこの雪が降らなくなるまでは……

〈管理本部／安部拓朗〉